

## 指定管理者管理運営状況評価

評価対象施設	荒川大麻生公園
指定管理者	公益財団法人埼玉県生態系保護協会
評価対象年度	平成29年度
施設所管課所	熊谷県土整備事務所

評価項目	細項目	評価	コメント
利用者の平等な都市公園の利用の確保	平等利用の確保	A	・開放公園であるため該当なし。
	利用料金の適切・公平な徴収	A	・利用料金の減免は審査基準に従い、適切に行っている。
	苦情・要望等への適切な対応	A	・アンケートを実施し、利用者ニーズの把握に努めている ・利用者からの苦情・要望を受けた際は、速やかに対応し、県に報告している。
関係する法令等を遵守した適正な都市公園の運営	法令等の遵守	A	・職員の巡回時に禁止行為を発見した際は適切に注意をしている。
	適切な各種手続	A	・基本協定に基づく承認申請、報告を適切に行っている。
都市公園の設置目的を効果的に達成した効率的運営	管理目標の達成	B	・4項目中3項目は達成しているが、1項目は未達成であった。
	事業の実施	A	・自然体験イベントを通し、自然環境への関心や理解を深めるとともに、環境管理イベントを実施し、公園の魅力を高めることに寄与した。
	安全性の確保	A	・倒木の除去や伸長した枝の伐採等、徹底した園地管理を行っている。 ・園内での禁止行為についても適切に指導し、利用者の安心・安全を図っている。
	防災等適切な管理の履行	A	・台風に備えた緊急時対応の研修を実施し、職員の防災意識を高めている。
指定管理業務を行う経営基盤	収支の適正な管理	A	・会計毎の収支を区分し、適切な財務処理を行っている。
	事業計画との整合性	A	・事業計画に沿った適切な財務処理を行っている。
その他	個人情報の適切な管理	A	・利用者登録に係る情報等については、流出防止のための情報管理を適切に行っている。
	環境への配慮	A	・園内における芝生の刈り込みやトイレの修繕等は、県内近隣中小企業に外注している。 ・特定外来生物の駆除作業や、希少植物の保護等の取り組みを実施している。
	総合評価	A	荒川大麻生公園の特性である自然環境の保全・活用に努めるべく、自然体験イベントや環境管理イベントを多数実施している。

特記事項	特に評価すべき点	・地域の団体、ボランティアと協働し、公園の環境保全に寄与している点。
	次年度に向けて改善が望まれる点	管理目標の全項目の達成。